

令和3年度 大田区立矢口小学校 学校経営デザイン

校長 井上光広

おおた教育ビジョン

- ビジョンⅠ 社会の変化に主体的に対応し、未来を創る力
- ビジョンⅡ 「知・徳・体」の調和のとれた成長、豊かな人間性の涵養
- ビジョンⅢ 意欲にあふれ、個性と可能性を最大限に伸ばす学びの場の創出
- ビジョンⅣ 地域の特色を生かし、家庭・地域が連携・協働して子どもを育てる

本校の学校教育目標

- 「よ・い・こ」の目標の徹底**
- ◎ よく考え、すすんで学習する子ども
  - ◎ いつも元気で、じょうぶな子ども
  - ◎ こころ豊かで、やさしい子ども

目指す学校像

- ① 未来の社会に貢献できる児童を育成する学校
- ② 児童の意欲を引き出す学校
- ③ 安全で安心できる学校
- ④ 保護者や地域に信頼される学校

令和3年度の重点目標

- ◎開校130周年の各行事を通した学校愛・地域愛の醸成
- ◎体力の向上と健康の増進
- ◎コミュニケーション能力の向上
- ◎未来型授業(GIGAスクール構想)の開拓
- ◎ESD(SDGs)を軸としたカリキュラムマネジメント


目指す児童像

- ◎学校精神「矢口魂」の意味を深め、日常的に実践する子ども
- ◎「何のため」を常に自分に投げかけ、自問自答できる子ども
- ◎学校教育目標を意識し、受け止め合い、高め合う子ども

目指す教師像

- ☆教師は最高の教育環境、太陽のような存在**
- ① 服務の厳正
  - ② 人権尊重意識の高い教師
  - ③ プロ教師の自覚と児童の意欲を引き出す力
  - ④ 子どもへの愛情、子どもの成長を喜ぶ心
  - ⑤ 社会人としての常識ある人
  - ⑥ チーム矢口の意識
  - ⑦ 地域や保護者と連携、信頼される教師

目標実現のための具体的方策

学習指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>○確かな学力、基礎基本の定着</li> <li>○主体的・対話的で深い学び</li> <li>○大田区ステップ学習、東京ベイシッドドリル、</li> <li>○デジタル教材の活用</li> <li>○読み聞かせや読書指導の充実</li> <li>○俳句、川柳、短歌、百人一首などの伝統的言語文化指導</li> <li>○総合的な表現の場としての矢口文化芸術劇場</li> <li>○少人数算数の推進</li> <li>○教科担任制</li> <li>○矢口農園をはじめとする学校環境の活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ICT活用(タブレットPC、プログラミング)</li> <li>○外国語教育や国際理解教育の推進</li> <li>○理科教育、ものづくり教育の推進</li> <li>○家庭学習の定着</li> <li>○運動の日常化、習慣化による体力向上</li> <li>○縄跳び、コーディネーショントレーニング、矢口ギネス</li> <li>○自己健康衛生管理能力の育成</li> <li>○大田区小学校駅伝大会</li> <li>○学校医との連携による健康教育</li> <li>○学習カルテ⇒カウンセリングの充実</li> </ul>		<p>【130周年スローガン】 130周年おめでとう みんなで協力 笑顔であいさつ 未来へつなげ！ 矢口魂 (魂太郎&amp;やぐらん)</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○相手を思いやる行動、人間性の育成</li> <li>○道徳教育の充実</li> <li>○「あいさつ、返事、はじめ」の指導</li> <li>○思いやりの心情を育むコミュニケーション指導</li> <li>○「人権標語・ポスター・習字・川柳」を通した人権尊重教育</li> <li>○矢口スタンダードを基にした規範意識</li> <li>○ノーチャイムによる時間厳守意識</li> <li>○「子どもの心サポート月間(6, 11月)</li> <li>○大田区いじめ対策条例に基づく組織的対応</li> <li>○「早寝・早起き・朝ご飯」運動</li> </ul>	<p><b>特別活動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○異学年交流(なかよし班・委員会活動・クラブ活動)</li> <li>○全校的意識を高める指導(朝会あいさつ・委員会活動など)</li> <li>○勤労奉仕的活動(地域清掃など)</li> <li>○学習内容とリンクした校外学習</li> <li>○長期的育成計画に則った学校行事指導</li> <li>○児童相互に学び合える学級経営</li> <li>○キャリアパスポートの活用</li> </ul>		
生活指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>○相手の思いやる行動、人間性の育成</li> <li>○道徳教育の充実</li> <li>○「あいさつ、返事、はじめ」の指導</li> <li>○思いやりの心情を育むコミュニケーション指導</li> <li>○「人権標語・ポスター・習字・川柳」を通した人権尊重教育</li> <li>○矢口スタンダードを基にした規範意識</li> <li>○ノーチャイムによる時間厳守意識</li> <li>○「子どもの心サポート月間(6, 11月)</li> <li>○大田区いじめ対策条例に基づく組織的対応</li> <li>○「早寝・早起き・朝ご飯」運動</li> </ul>	<p><b>特別支援教育</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○個の実態に応じた指導</li> <li>○合理的配慮と関係機関連携強化</li> <li>○在籍学級とサポートルームの連携強化</li> <li>○人的・物的支援体制の強化</li> <li>○特別支援教育に関する教員の指導力向上</li> <li>○支援の必要な児童への居場所作り</li> </ul>		
地域・外部機関連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校広報(便り・サイトなど)による理解者・支援者拡大</li> <li>○保護者との密接な連絡・相談</li> <li>○PTAとの連携・協働</li> <li>○地域行事への参加</li> <li>○非常時の迅速な対応</li> <li>○避難所機能の向上</li> <li>○学校評価の効果的な活用</li> <li>○やぐち応援隊(学校支援地域本部)との協働</li> <li>○副籍交流や幼保連携</li> <li>○外部関係機関との総合連携強化</li> </ul>	<p><b>学校運営</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○職員の能力向上を目指した働き方改革</li> <li>○校内研究、校内研修、QJTの推進</li> <li>○学年、学級、専科経営の充実</li> <li>○危機管理の徹底</li> <li>○服務事故「0」を順守</li> </ul>		